# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number:

61-133933

(43) Date of publication of application: 21.06.1986

(51) Int. Cl.

GO3B 17/12

(21) Application number : 59-256872

(71) Applicant: KONISHIROKU PHOTO IND CO LTD

(22) Date of filing:

04. 12. 1984

(72) Inventor: YAMADA MINORU

ITO EIJI

MIYAMA KENJI

SAWAMURA MASATAKA

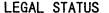
## (54) TWO FOCUS CAMERA

## (57) Abstract:

PURPOSE: To simplify a power transfer mechanism, and to transfer the power efficiently by placing a lens driving motor in the outside of a rear photographing optical path of a front lens unit, and in a gap formed by an arrangement of a rear lens unit.

CONSTITUTION: When a movable lens unit 102 is brought to a collapsible barrel against a lens barrel base part 101 fixed to the front of a camera body, an abutting piece 113c of the tip of a lever 113 is pressed by a receiving plate 121 of a base part 101, the lever 113 is turned counterclockwise, and by turning gears 111, 110 through levers B113b, A112, a conversion lens 106 is rotated counterclockwise, moved from an optical path 103a of a photographing use main lens 50, and withdrawn into a space 102a in the unit 102. In this way, a photographing optical system is switched to a short focus system, and occupies a

rear gap of a rear lens unit 10, but a dead space is left. Accordingly, a lens



[Date of request for examination] [Date of sending the examiner's decision of rejection]

driving motor can be placed in the dead space.

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

BEST AVAILABLE COPY

[Date of final disposal for application]
[Patent number]
[Date of registration]
[Number of appeal against examiner's decision of rejection]
[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]
[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998, 2003 Japan Patent Office

## ⑲ 日本国特許庁(JP)

⑩ 特許出願公開

## ⑫ 公 開 特 許 公 報 (A)

昭61 - 133933

@int\_Cl\_4

識別記号

庁内整理番号

每公開 昭和61年(1986)6月21日

G 03 B 17/12

7610-2H

審査請求 未請求 発明の数 1 (全6頁)

の発明の名称

2焦点カメラ

頤 昭59-256872 创特

願 昭59(1984)12月4日 忽出

勿発 明 老

Œ ш

入王子市石川町2970番地 小西六写真工業株式会社内

伊発 眀 举 紟 人王子市石川町2970番地 小西六写真工業株式会社内

八王子市石川町2970番地 小西六写真工業株式会社内

眀 者 仍発

藤 ய 深 村

鰵

八王子市石川町2970番地 小西六写真工業株式会社内

眀 者 79発

雅 坴

東京都新宿区西新宿1丁目26番2号

小西六写真工業株式会 包出 20

社

ぬ代 理 人

弁理士 野田

- 発明の名称 2 焦点カメラ
- 存許請求の範囲
- 後ガレンズユニットが光路に出入して 2 焦点 **光学系を形成する2歳点カメラにおいて、前方レ** ンズユニットの後方撮影光路外で、前記後方レン ズユニットの配置によって形成されるギャップを 利用して、レンス収動用モータを配置したことを 特徴とする2無点カメラ。
- 的記モータの軸を撮影光軸に平行した方向に 配置したことを特徴とする特許間求の範囲第1項 記載の2 焦点カノラ。
- 5. 明の評細な説明
- 〔世楽上の利用分野〕

本発明は、焦点調節のための駆動用モータをレ ンズ鎖周内に配便した2焦点カメラに関するもの である。

〔従来の技術〕

共通の光学系で無点距離を長・短2段階に切換

之られる 2 魚点カメラの撮影光学系は、一般に撮 影用主レンズとコンパージョンレンズとから成り、 その双方を組合せることにより長焦点距離をまた ョッパージョッレッズを外して前配焊 影用主 レン ズのみを使用することにより短点点距離を得るよ ちに排放されている。

との撮影光学系の切換の操作は、前述した撮影 用主レンズとコンパージョンレンズを共に収容し た可動レンズユニットと呼ばれるレンズ鏡層を、 カメラ本体から引き出したりあるいは佐願させた りする動作によって行なわれるようになっている のが普通である。

かかる 2 焦点カメラに対して自動焦点調節装置 を組込む場合、削減した可動レンズユュットには 放記撮影用主レンズを合焦位置に作動し腕御する ための各部材が組込まれることになるが、それら の各部材を駆動する動力値たるモータがカメラ本 体内に配置されていることが多いため、動力の伝 選機構が撮影用主レンズの移動に追随して機能す るものであることが安件となって構造が複雑化し、

### 特開昭61-133933(2)

また伝遷距離も長くなって作動効率の低下が避け ちれない。

[ 発明が解決しようとする問題点 ]

本発明は、2 無点カメラにおける合無操作のための動力原たるモータを可能レンズユニット内に 配設することを可能として、動力の伝達機構の単 純化と効率化を図ることを目的としたものである。 【問題点を解決するための手段】

取付差板化植設したストップピン 109 に当袋して 停止している。

110 は前配支持部材 107 にその回動中心を一致して取付けた歯車で、同じく前配取付基板に輸着された別の歯車 111 と歯合している。

112 は前記歯車 111 にその回動中心を一致して 一体に取付けたレバーAでその左側端面は断面が 円弧状に形成されている。

113 は前記可動レンズユニット 102 の内周面に 設けた突起 10 4a に舶着した横杆で繰りばね 114 に よって反時計方向に付勢されているが鼓扱りばね 114 は前記扱りばね 108 に比し著しくその付勢力 を小さく設定されているので前記複杆 113 は、それと一体に形成した軸座 113g に設けたレバー B113b が前記レバー A112 に対して直交する形で当接する ことにより図示位置にて停止している。 なお前記 レバー B113b の右側矯面も前記レバー A 112 同様 にその断面が円弧状に形成されていて強力に押圧 した場合でも作動が円滑かつ正確に伝達されるようになっている。 本発明の1 突施例を無1 図ないし 線4 図に示す。
101 はカノラ本体(図示せず)の前面に固定された銀刷基部、102 は前配銭刷基部 101 に内低して前提に摺動して図示の如く引き出しあるいはその反対に比例出来るよう取付けられた可動レンズユニットである。

50 は撮影用主レンズで電磁ユニット10 およびその前方に配設した合無装置と共に撮影光学系の前方レンズユニットを形成し、カメラ本体の制御装置によって算光および焦点調節の創御を受けるようになっている。

105 は前記操影用主レンズ50の光路を制限する 速光枠、106 は前記電磁ユニット10 と該速光枠105 の間に配設されたコンパージョンレンズで、その 光軸は前記撮影用主レンズ50の光軸103aの延長線 上に一致するよう置かれている。

107 は前記コンバージョンレンズ 106 を保持する支持部材で、前記電磁ユニット10の取付基板(図示せず)に動着され、振りばね 108 によって時計方向に付勢された状態にあるが、同じく前記

かくして、これらの各部材と前配コンバージョンレンズ 105 は前述した前方レンズユニットに対して撮影光学系における徒方レンズユニットを形成している。

かかる状態で撮影光学系は長無点系を構成しているが、前記可動レンズユニット 102 をカメラ本体の前面に固定された前記鏡屑基部 101 に対して沈原させると、前記様行 113 の先端に取付けた当袋片113c がカメラ本体の前面に固定された鏡屑基部 101 にある受け板 121 によって押圧されるので、前記様行 113 を反時計方向に回動し前記レバーB 113b、レバー A112 を介して尚草 111,110 を回動することにより、前記マンバージョンレンズ 106を反呼計方向に大きく回転して前記爆影用主レンズ50の光路103b より移動して可動レンズユニット102 内のスペース102a 内に湿聴させる。

かくして撮影用光学系は短篤点系に切換えられることとなり、このように焦点距離の切換に合って、後方レンズユニットは前配電磁ユニット10の 後方のギャップすなわち断面空間をその内局上の

### 特開昭61-133933(3)

選半にわたって占有することとなるが、その反対 個の円周上に使用されないデッドスペース102bを 残している。よって本発明においては眩デッドス ペース102bに焦点調節装置の動力源たるレンス駆 動用のモータ60を配置することを提案するもので ある。

すなわち前記デッドスペース102bの具体的位便 は第2回および第3回に示す如く、前記包码ユニット10と遮光枠 105の間において撮影用主レンズ 50 が包括する光路 103b を囲むほぼ環状のスペースの一部であって、前記後方レンズユニットと同一所面上の空間である。

物記デッドスペース102bは電磁ユニット10を介して合無装置に至近の位置にあり、波デッドスペース102bにモータ60を配置することによりそれ等の揺脱が容易となり、さらに可動レンズユニット102として合無装置と一体で移動されるので接続構造も単純となり、自動無点調節装置の組込み上腰る有利な構造となる。

なお本強明によって可動レンズユニット 102 内

たお、放ストップ爪24 はフランジ部21を 貫通した 電磁ユニット10 の前記規制ビン11 の係止作用を受 分時計方向への回転が阻止されている。

一方、前記円筒部26の周面には3本の直送課27を等間隔にて光軸方向に設け、その内周に摺動可能に嵌合した撮影用主レンズ50のガイドピン51をそれぞれ供入して鉄撮影用主レンズ50を光軸方向に進退出来るよう保持している。

40 は前配レンズガイド20 の円筒部25 の外局に回動自在に嵌合するレンズ駆動部材で、その円筒部41 に設けた3 本のカム 24 2 が機影用主レンズ50 の前記ガイドピン51をそれぞれ級過せしめ、前記ガイドピン51をそれぞれ級過せしめ、前記を出たが開発を表している。また前記レンズ 50 の直端を駆動部材40 はフランジ部46 に個えた曲車部分47 を介してモータ60 のビニオン61により図示位をかから時間のへの回転とその復帰のための逆転が出来るようになっている。

30 は前記レンズ配動部材40 の円筒部41 に外鉄するレンズ位置決め部材で、その溶面には撮影用主

化配置されたモーク60 による具体的な自動 焦点調 節鉄量の構成とその作動を第4 図によって説明すると次の通りである。

図は本慈量を構成する各部材を光軸方向に展開して示したもので、これ等各部材はカメラの鏡膊部にユニットとして組込まれ、カメラ本体質に備えた電源と制御装置により駆動、制御されるものである。

10 は鏡頭内に固定した電磁ユニットで、その内部には撮影光学系の爆光量を制御する第 1 可動コイル部材(図示せず)と侵滅する係止部材を規制するための規制ピン11を複数した第 2 可動コイル部材12とを光軸を中心として図動出来る状態で収録している。

20 は前記電磁ユニット10 の前面に取付けたレンズガイドでフラング部21 と円筒部26 とから成り、フランジ部21上には前述した制御装置にレンズ位置の情報を送るための検出用パターンをもったブリント 板22 および引張ばね23 によって時計方向に付勢されるストップ爪24 を軸着して備えている。

レンズ50のガイドビン51を当接することにより飲 撮影用主レンズ50を所定の漁点位置に 設定するた めの設力 A 31 を耐記ガイドビン51に対応した位置 に 3 個所設けている。前記レンズ位置決め部材30 と前記レンズ駆動部材40 とはレンズ位置決め部材 30 の突超32に取付けた押圧ペネ33 の先 選が、レン ズ駆動部材40のフランジ部46に設けた V 字状 の切 欠48に係合することによって一体とされ、前記モ ータ60により同時に回転される状態となっている。

たお、この状態で前配レンズ収動部材40のカム 神42は、前記レンズ位置失め部材30の収カム31と ほぼ平行して配置され、かつ薄カム42が規制して いる撮影用主レンズ50の前記ガイドピン51を前記 収カム31に抵放させない位置に僅かに整関して設 けられているものとする。

また前記レンズ位置決め部材30の他方の突起34には、接片35が取付けられていて、前配レンズ駆動部材40の回転に従って、前配レンズガイド20のフリント板22上の断旋した回路パターンを預動することにより、前記制御設置にパルス信号を送る

### 特開昭61-133933(4)

ようになっており、また他の部分には敵制御袋(関からの信号により作動する前記ストップ爪24を保合すべき爪曲36を形成している。

かかるレンズ駆動部材40とレンズ位置決め部材30とは、前配レンズガイド20のフランジ部21の前面と、数フランジ部21に3本の柱71を介して取付けられた押上板70の背面との間に決持され回動自在に支持された状態とされている。

**大にその作用と機能について説明する。** 

カメラのレリーズを操作する動作に運動して御毘婆屋が被写体距離を検出し、その情報を前記割御装置に入力する。それと同時に安全のために先ず前記第2可動コイル部材12に通電して前記規制ビン11に時計方向の回転トルクを与え、前記ストップ爪24が不用意に検記レンズ位置挟め部材30の爪歯36と係合していた場合、それを解除する作用をする。

前記規制ビン11の作動に若干遅れて前記モータ 60が始動し前記レンズ駆動部材40と前記レンズ位 量決め都材30を同時に時計方向に回転させる。

プに当接し、放塊影用主レンズ50を測距装置の距離情報に対応した光軸上の位置に設定したのち所定の時間を経てモータ60が停止し回転を終える。

かくして被写体に対する撮影用主レンズ50の合 魚が行なわれ、鋭いて前配第 1 可動コイル部材の 作動により解出を行なって撮影を終えるとその債 号によって前配第 2 可動コイル部材12が再び超動 して前配規制ビン11を時計方向に移動し、例記ストップ爪24を前配爪曲36 との係合から外す。

次いでモータ60が 逆回転を始め、先ず前配レンズ 超動部材 40を反時計方向に回転して撮影用主レンズ 50 を直離的に前逃させたあと、その切欠 48 が 制配レンズ位便失め 部材30 の押圧バネ33 を係合する位置に進すると、 跛レンズ位置決め部材30 を一体として共に反時計方向に回転して当初の状態に 復帰させた後、モータ60 が 停止して作用を終了す

なお、モータ60の逆回転に際して前記レンズ位 世央め部材30が押圧パネ33と切欠48との係合による一体化の向に厚捺等によって従助回転すること それに伴い撮影用主レンズ50は直線的に後退しつ同時に対記して35とブリント板22の簡別が始めます。 でき で 対応 関 を は な が の の 位置 に 対応 し た が が の の の 位置 に 対応 し て が を の が が の の の の で は で の の の の 回転 は 一 時 存止 し て が 記 が こ で か か が の の 回転 は 一 時 存止 し て が 記 が ご で か か が が の の 回転 は で が 記 が に か が が が の の 回転 を 強 的 の の の に な で な か が が が の の 回転 を 強 的 に 作 止 さ せる こ と た る 。

館配第2可動コイル部材12の作動に使いてモータ60が再び回転を始め前記レンズ駆動部材40をさらに時計方向に回転するので、レンズ位置決め部材30に取付けた押圧バネ38は切欠48から外れ、レンズ駆動部材40だけが単数で回転を続けることとなる。

このレンズ駆動部材40の回転により前記設カム 31より離間した位置に保持されていた撮影用主レンズ50のガイドビン51は設カム31の所定のステッ

があっても、その金国転角度は制限されているため町記レンズ収動部材40の復用中には必ず係合して前述した状態に適した後停止されるようにたる。 「毎年の効果」

本発明により、モータの動力によって焦点調節 装置を駆動する動力伝達機構が信単かつ効率的と なり、しかもカメタ本体のコンパクト化にも成果 のある自動焦点式の2 焦点カメラが実現すること となった。

### 4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明の2無点カメラにおける可数 レンズニニットの斜視図。第2、第3図はその要 部所面図。第4図は前記2無点カメラに担込まれる無点調節装置の1例を示す歴明斜視図。

102 ……可動レンズユニット

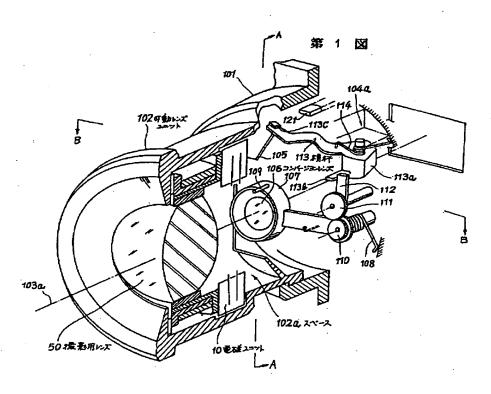
102 = ……スペース

1026 …… デッドスペース

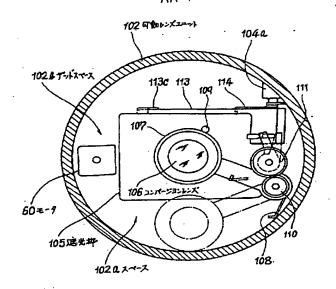
103 a …… 光 軸

106 ······ 塩 光枠
106 ······ コンバーションレンズ
107 ······ 文持部材 113 ······ 横 杆
10 ······· 電磁ユニット 60 ·······・モータ

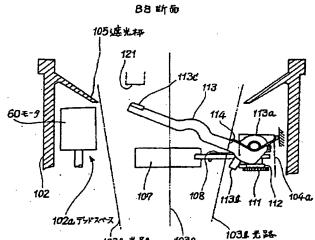
代理人 弁理士 野 田 魏 親



第 2 図 AA Yh fa



第 3 図



第 4 図

